

学校名	延岡工業高等学校		
実	践		例
活動・行事名	台風14号による県北地域で被災に遭われた方々への募金活動	対象 全生徒(ボランティア募集)、本校職員	参加者 多数
活動・行事のねらい	自然災害時における募金活動を通じて、地域住民を含めた社会全体で支えあうという意識を高める。		
活動までの準備や事前指導	工業祭(文化祭)において校内各地で募金活動ができるように、募金箱を複数製作。 福祉委員会やボランティア同好会を通して募金箱の設置場所の計画、被害状況を説明した模造紙の製作。(昨年度と同様)		
活 動 の 内 容			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 2学年の各バザー場での募金箱の設置 ・ 校門・体育館付近による募金活動 			
成 果 と 課 題			
<p>昨年度と同様に今年度も工業祭(文化祭)において募金活動を行った。今年度は工業祭当日雨が降っており、募金活動が思うようにできなかった。</p> <p>また、工業祭の日程の関係上、ポスターや模造紙を使つての被害状況などの説明を事前に生徒に伝えることができなかつたのも募金が昨年度より集まらなかつた理由のひとつだと考えられる。</p> <p>実際、台風被害から約3ヶ月が経っており、こちらからはたらきかけなければ、台風による被害の関心も高まらなかつたのではないかと考える。</p> <p>今後も募金活動は定期的に行っていきたいが、事前の準備や説明を詳しくしないと関心が集まらないことを考慮しなければならない。</p>			

